GAT-X105+AQM/E-X01 AILE STRIKE GUNDAM

O.M.N.I.ENFORCER MOBILE SUIT

MODEL NUMBER：GAT-X105+AQM/E-X01
TOTAL HEIGHT：17.72m
WEIGHT：85.10t
ARMAMENTS：
75mm AUTOMATIC MULTI-BARREL CIWS (IGELSTELLUNG)
ARMOR-SCHNEIDER
BEAM RIFLE
ANTI BEAM SHIELD
BEAM SABER

1/144 SCALE

HG COSMIC ERA

0185144

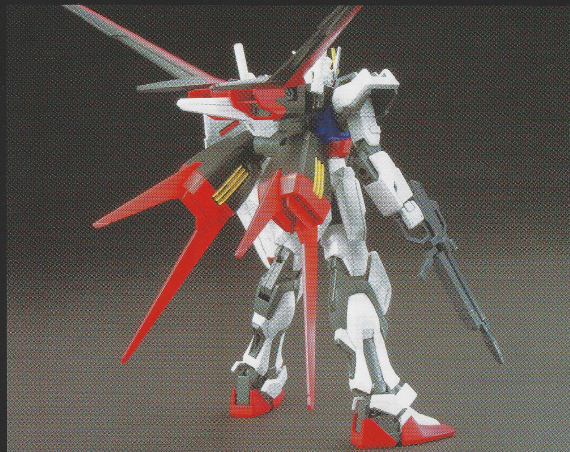
BANDAI 2014 MADE IN JAPAN ●画像の完成品は塗装してあります。

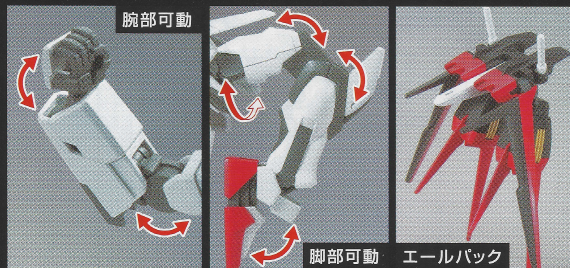
ACTION

アクション

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。

REAR VIEW

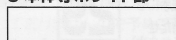
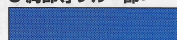
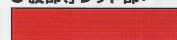
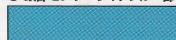
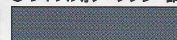
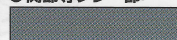
リアビュー

DETAIL

ディテール

GAT-X105+AQM/E-X01 エールストライクガンダム

イージスをはじめとする3機の「G」の追撃を受けるアークエンジェル。守りの要とも言えるストライクガンダムは、イージスガンダムの猛攻の前に防戦を強いられていた。ザラ隊のこれまで以上の猛攻にはある理由があった。それは、ニコル・アマルフィの戦死である。ニコルの死の原因が、自身の甘さ——ストライクガンダムのパイロットが旧友のキラであるため非情に徹せなかった——にあることを思い知ったアスランは、キラとの友情を捨て、ニコルの復讐のため彼の前に立ったのだった。「お前が、ニコルを…ニコルを殺した!!」アスランの叫びがコクピットの中に響き渡る。対するキラは、敵とはいえ人を殺めてしまったというショックと、アスランの気迫に押されていた。彼の動きは精彩を欠き、撃破されるのも時間の問題と思われた。しかし、そこへスカイグラスパーが飛来する。キラの友人であるトール・ケーニヒが、彼を救うために出撃したのである。トールはキラを援護しようとするが、イージスが投擲したシールドがコクピットを直撃、機体と共に彼は命を落とす。自身の目の前で友人が命を落とし、彼はそれを止めることができなかった——。己の無力さを見せ付けられたキラは絶叫し、その瞬間、「SEED」が発現する。親友同士でありながら、友人を失ったキラとアスランは、遂に互いを倒すべき敵と認識し、刃を交える。死闘の末、イージスガンダムはストライクガンダムを捉えることに成功し、拘束したストライクガンダムにビームを照射しようとするが、フェイズシフトダウンを起こしてしまう。その状況にアスランは、自爆装置を作動させると機体から脱出。その瞬間、ストライクガンダムのコクピットにキラを認めるが、その姿はすぐに爆発に包まれてしまうのだった……。

※画像はイメージです。

COLOR GUIDE

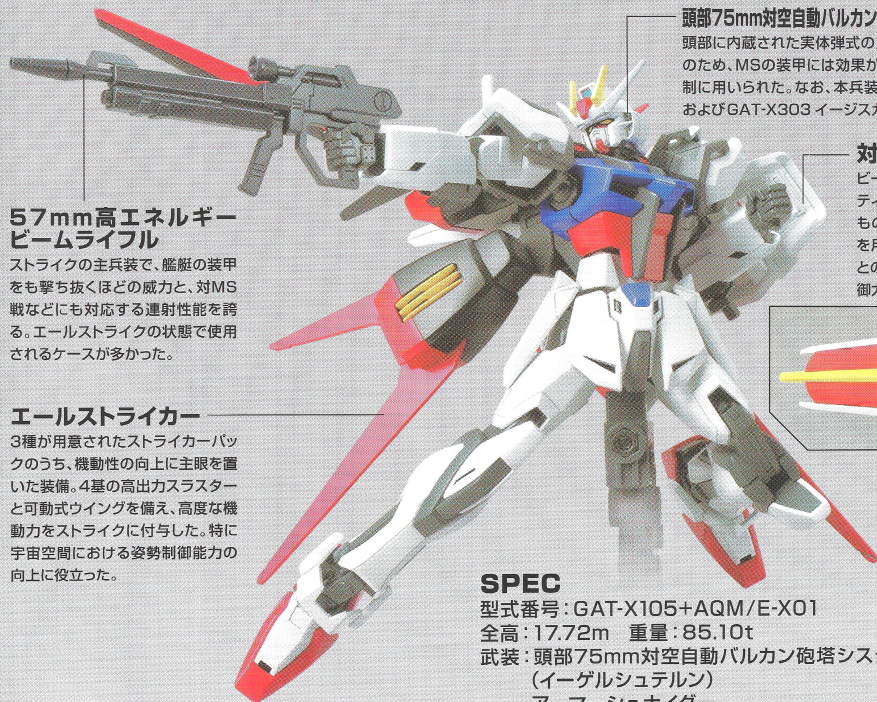
※よりリアルに仕上げたい方は、右の基本色をご覧ください。
※塗装には、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
※カラー配合は参考値であり、画像とカラーガイドの色は異なる場合があります。

- ●本体等ホワイト部: ホワイト(100%)
- ●胸部等ブルー部: インディブルー(100%)
- ●腹部等レッド部: モンザレッド(100%)
- ●ナイフブレード部: エアクラフトグレー(100%)
- ●アンテナ等イエロー部: イエロー(60%) ＋ホワイト(30%) ＋オレンジ(10%)
- ●頭部センサーライトブルー部: ホワイト(75%) ＋すみれ色(15%) ＋スカイブルー(10%)
- ●エールパック等ブラック部: ブラック(100%) ＋ホワイト(少量)
- ●ライフル等ダークグレー部: ネービーブルー(80%) ＋すみれ色(20%) ＋パープル(少量)
- ●関節等グレー部: グレー(90%) ＋ブラック(10%)

※ここに掲載している情報は2014年2月現在のものです。

GAT-X105+AQM/E-X01 AILE STRIKE GUNDAM

ヘリオポリスでの強奪を免れ、たった1機残されたストライクガンダム。本機はC.E.70からC.E.71にかけての戦乱において、多大な戦果を挙げたことが広く知られている。また、本機やそこに用いられた技術は、以降のMS開発史に大きな影響を与えた。特に5機の「G」すべてに採用された「PS(フェイズシフト)装甲」は、その後も研究と改良が重ねられている。その結果、C.E.73には「TP(トランスフェイズ)装甲」や「VPS(ヴァリアブルフェイズシフト)装甲」など、より多機能かつ高度な運用性を有するものが開発され、各勢力のMSに用いられた。また、本機最大の特徴である「ストライカーパックシステム」も、高い評価を受けている。本システムはGAT-02L2 ダガーL、GAT-04 ウィンダムでも採用され、ザフトのZGMF-X56S インパルスガンダムでは「シルエットシステム」として搭載されている。本システム最大の利点は、装備を換装することで異なる特性を機体に与え、戦況に合わせた運用を可能とした点にある。これは3種のストライカーパックを効果的に運用し、特にエールストライカーパックで挙げた高い戦果が評価されたためと考えられる。また、エールストライクガンダム(ストライクガンダム)も、その優れた汎用性から、いくつかのバリエーション機が開発されている。それが、同型機であるMBF-02 ストライクルージュ、制式量産機であるGAT-01A1 105ダガー、そしてそのマイナーチェンジ機であるGAT-01A2R 105スローターダガーなどである。また、ストライクガンダムもその再生計画である「アクタイオン・プロジェクト」によってGAT-X105E ストライクEとして再生され、「ファントムペイン」などで運用された。このようにストライクガンダムは機体そのものだけではなく、その運用システムも洗練され、長期に亘って使用され続けている。

頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム(イーゲルシュテルン)

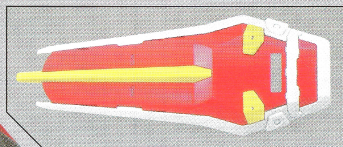
頭部に内蔵された実体弾式の火器。高い連射性能を誇るが小口径のため、MSの装甲には効果が低く、主にミサイルなどの迎撃や牽制に用いられた。なお、本兵装はGAT-X102 デュエルガンダム、およびGAT-X303 イージスガンダムも装備する。

対ビーム シールド

ビームを拡散・吸収する特殊塗料でコーティングされている。また、装甲材そのものにも特殊な共鳴振動を起こす鋼材を用いた複合金属を使用。コーティングとの相乗効果により、高度な対ビーム防御力を誇った。

57mm高エネルギービームライフル

ストライクの主兵装で、艦艇の装甲をも撃ち抜くほどの威力と、対MS戦などにも対応する連射性能を誇る。エールストライクの状態で使用されるケースが多かった。

エールストライカー

3種が用意されたストライカーパックのうち、機動性の向上に主眼を置いた装備。4基の高出力スラスターと可動式ウイングを備え、高度な機動力をストライクに付与した。特に宇宙空間における姿勢制御能力の向上に役立った。

SPEC

型式番号：GAT-X105+AQM/E-X01
全高：17.72m　重量：85.10t
武装：頭部75mm対空自動バルカン砲塔システム
(イーゲルシュテルン)
アーマーシュナイダー
57mm高エネルギービームライフル
対ビームシールド
ビームサーベル

アーマーシュナイダー

腰部サイドアーマーに内蔵された格闘兵器。小型のため交戦距離は限定されるが、投擲するなどの使用も可能。刃の部分を高速で振動させることで、高い切断能力を発揮した。

ビームサーベル

エールストライカーに搭載された格闘兵器。高出力のビーム刃を展開し、MSの装甲をも溶断するほどの威力を誇った。57mm高エネルギービームライフルに次いで使用頻度の高い兵器であった。

ストライクガンダム

大西洋連邦とモルゲンレーテ社が開発した5機の「G」のうちの1機。本機に使用されているフレームは「X-100系」と呼ばれる最もベーシックなものであった。当初はGAT-X103 バスターガンダムに採用されていたが、ストライクへの使用に当たって、より高い汎用性が求められた結果、フレームには人体の構造を可能な限り反映できるような改良が施された。こうして完成した機体は高度な運用の柔軟性を有すると共に、ザフトの新型機であるZGMF-515 シグーを上回る性能を有した。

※画像はバンダイプラモデルアクションベース2(別売り)を使用しています。
※データは劇中の設定です。

⚠警告（けいこく）

保護者の方へ　必ずお読みください。

●小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。

⚠注意（ちゅうい）

●縁部が鋭い箇所がありますので、注意してください。
●先端が尖っている箇所がありますので、注意してください。
●部品はきれいに切り取り、切り取ったあとのクズは捨ててください。
●袋を頭からかぶったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。

《組み立てる時の注意》

●組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
●部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。
●塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

組み立て中に注意する箇所

・シールの番号

・反対側に取り付けるパーツ

・両側に同じパーツを取り付ける

・部品を数値の個数作ります

・後に組み立てます

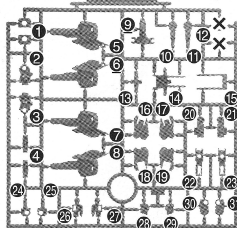
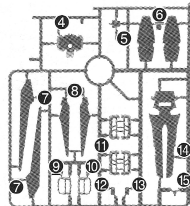
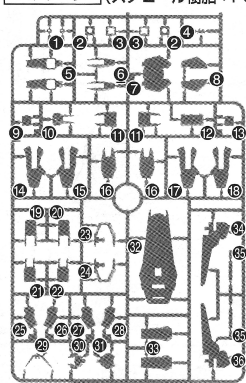
・どちらかを選んで取り付ける

パーツリスト

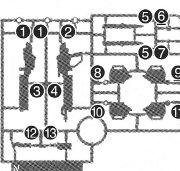
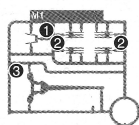
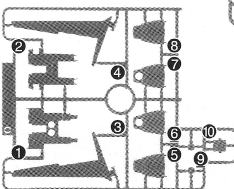
（×印は使用しないパーツです。）

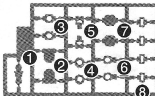
Aパーツ（スチロール樹脂：PS）

B1パーツ（スチロール樹脂：PS）

Cパーツ（スチロール樹脂：PS）

Gパーツ（スチロール樹脂：PS）

M1パーツ（スチロール樹脂：PS）

Nパーツ（スチロール樹脂：PS）

Oパーツ（スチロール樹脂：PS）

SB-13パーツ（スチロール樹脂：PS）

〈PC-002〉（ポリエチレン：PE）

※クリアパーツの中には、製造工程上気泡が入っているものがありますがご了承ください。

●ホイルシール………1

≪お買い上げのお客様へ≫

万が一部品に不具合がございましたら、商品名、部品番号、不具合の症状をお書きいただき、該当部品を宅配着払いにて下記静岡相談センターまでお送りください。良品と交換させていただきます。
部品をなくしたり壊したりした場合は部品注文をご利用ください。

≪部品注文のしかた≫

①部品注文カードに注文内容を書く：記入例　A-1×1個、B1-4×2個、シール×1枚
　※商品によりランナー(枠)単位での販売になる部品があります。
②料金を用意する：部品代+送料の合計額の内、100円単位を郵便定額小為替、100円未満を切手でご用意ください。
　定額小為替は郵便局窓口にてご用意ください。(代金不足の場合はご請求、超過分はお返ししています)
　(例)：部品代160円+送料120円＝合計280円⇒200円の定額小為替1枚、切手80円分をご用意ください。
③部品注文カードと料金を封筒に入れて下記相談センターに送る：電話注文は承っておりません。

■お申込み先：〒420-8681　静岡県静岡市葵区長沼500-12　㈱バンダイ静岡相談センター
TEL：054-208-7520(電話受付時間　月～金(祝日を除く)10:00～16:00)

※ご注文後の内容変更、キャンセル、交換、返品は承っておりませんので予めご了承ください。
※在庫がない場合にはご注文をお返しさせていただきます。※為替手数料等の費用はお客様のご負担となります。
※部品代、送料は予告なく変更する場合があります。(最新の情報は下記ホームページでご確認ください)
※いただきました個人情報は部品発送及び情報提供以外には使用いたしません。

FOR CUSTOMERS IN JAPAN ONLY.

部品注文カード　5058779

1/144SCALE　HG CE
エールストライクガンダム

必要な部品の記号・番号・数量をかく

●注文された理由(○で囲む)(こわした・なくした)

・日中ご連絡可能な電話番号　・年齢
(　　-　　-　　)(　　才)

2219525　'14.02

2014.02/T・TO　※コピー使用可

◆ホームページ「バンダイホビーサイト」→「お問合せ」→「よくある質問」:http://bandai-hobby.net/site/index.html(通信料はお客様負担となります)
International customers, please visit: http://bandai-hobby.net/en/
◆通販の方法は自動音声ガイダンス(24時間)でもご案内しています。TEL:054-208-7537(通信料はお客様負担となります)

部品料金表	部品各1個	ホイルシール	取扱説明書
	40円	40円	80円

送料目安表	シール・説明書のみ	部品：5個位	部品：15個位	部品：25個位	部品：50個位
	120円	120円	140円	205円	250円

部品代は上記の表をご覧ください。送料は部品の形状/個数/梱包状態の重さ等で決まります。表を目安に多めの送料をご用意ください。
●部品の価格および送料は変更する場合があります。部品代には、消費税が含まれています。郵送料が改訂された場合は新料金が適用されます。

※部品はきれいに切り取り、向きや左右などイラストを良く見て組み立ててください。

20
PC❻
C㉕
C❶
（後に組む）
パチン
19
12
21
PC❹
（後に組む）
A❼
C❾
C⓭
※穴のある方が下
G❸
A❽
A❿
22
16
20
23
A㉝
PC❺
向きをかえます。
24
11
PC❹
A⓬
※バンダイプラモデルアクションベース2（別売り）差し込み用（丸型）BA4-A❾に対応しています。
25
N❹
N⓬
N❸
N❻
〈反対側から見た図〉
N❼
26
A㉜
N❷
M1❸
（シール）
5
B1⓮
（後に組む）
27
※手首を分解して持たせます。
25
28
（左手にも持たせられます）
N❺
29
26
N⓭
（選んで取り付ける）

30
(反対側に貼るシール)
:2
4
O3
前
(反対側に貼るシール)
:3
1
B1⑫
O1
O4
B1⑬
O2
向きをかえます。
前
B1⑩
B1⑨
31
A34・A36
O10
前
〈下から見た図〉
向きをかえます。
32
×2
2個作る
A1
A35
33
(両側取り付ける)
前
31
O9:
(両側取り付ける)
34
N1
O6
前
B1⑦
B1⑧
(後に組む)
O5
M1②
B1⑪
〈後ろから見た図〉
M1②
前
35
O7
N1
前
B1⑦
B1⑧
O8
(後に組む)
M1②
B1⑪
M1②
〈後ろから見た図〉
前
36
24
33
34
35
37
※反対側も動かします。
38
(左手にも持たせられます)
SB-13①
※切り取らないように注意してください。